

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

東金市長 鹿間 陸郎

市町村名 (市町村コード)	東金市 (12213)	
地域名 (地域内農業集落名)	公平地区 ( 公平村2-1 )	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和5年11月29日 (第1回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・後継者がいない
- ・相続放棄地が増えている

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・農業収入が少なく、若い人が寄り付かない
- ・一般市民からのクレームが多い
- ・ネギのブランド化の検討

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)



注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集約ができない土地の引き受け手がない(荒れてしまう)</li> <li>・今大規模に耕作している受託者もこれ以上の拡大は難しい</li> <li>・大規模農家に集約する</li> </ul>
(2)農地中間管理機構の活用方針
(3)基盤整備事業への取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基盤整備を実施して欲しい</li> <li>・大型機械が通れるように農道を整備する</li> <li>・水田の水はけが悪い、水利が悪い</li> <li>・畑作物を作りたいが排水不良で作れない</li> <li>・基盤整備は必要だと思うが、費用がかかるならできない</li> <li>・今基盤整備をしたとしても地権者はお金を出さないのではないか、受託者がどこまで負担できるかが問題</li> </ul>
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
<ul style="list-style-type: none"> <li>・営農法人を立ち上げる、雇用を創出する</li> </ul>
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input checked="" type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

- ①イノシシ、アライグマが増えている(意見)
- ⑦農道の草刈りが大変(意見)
- ⑨農業機械、肥料等の農業資材が高い(意見)
- ⑨作付面積に関わらず補助金を検討してほしい(意見)
- ⑨米価が安い、農業収入が少ない(意見)
- ⑨海外のように大型の補助金で人を動かす、機械の資格取得に補助金を創設する(意見)